



TITLE:

新十字星の発見

AUTHOR(S):

CITATION:

新十字星の発見. 天界 1943, 23(260): 64-64

ISSUE DATE:

1943-01-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/168552>

RIGHT:

い誤譯や、不十分な點が多い。

自分は、原文と比較して讀んで見たが、第一章中にも、上記の Tidel wave のほかに、下の如き點が見つかった：—

第4～5頁 晴雨計と氣壓計としては如何？

第5頁 Atmospheric meteorological tide は大氣の潮汐でなく、大氣の氣象潮汐

第5頁 固體狀及びを固體狀でとし、熔融狀乃至はを熔融狀でとすべきである。

第6頁 天文學的の思索は空想とするが宜い。

第6頁第8行 ……見るであらう。でなしに、單に ……見る。で宜い。

第7頁第8行 正確は精密である。第9頁第1行にもある。

第7頁第12行 不注意なでなくて、最も不注意なである。

第8頁第2行 經驗にでなく實際經驗に。

〃 第8行 必要にでなくて非常に必要に。

第12頁第19行 スケールを變へてでなくてスケールを縮少して。

第13頁下より第5行 圓筒から取外したでなくて圓筒から擴げた。

第14頁第13行 制限されでなくて地形によつて制限され。

第15頁第10行 餘り現はれないでなくて餘りうるさくない。

第16頁第1行 小さなでなくてちよいとした。

第22頁第9行 Vaucher は、パウチェルでなくて、ヴァシェ

以下略するが、大體この調子で、誤譯もあり、又、原文にない不必要な語もある。——原文は敢てて名文ではないが、一種の達文で、愉快に讀ませられる書物である。譯文も、何とかして今少し達文であつてほしかつた。(山本)

新十字星の發見

ペガソス座に美しい十字星があります。今から二ヶ月程前に氣がついたのですが、實に均整のとれた美しいものです。星は南十字星のやうに四つで、しかも四つとも白鳥座のやうに光度は強くありませんが、形はこの方が良いと思います。星名は、十字の頭が β 星、横木の右が η 星、左が μ 星、足が ι 星です。この中でも、 β 星が頭にあつて光度が強いので良い眺めです。この十字は私はまだ星の本で讀んだことがありませんが、そんなに有名なのではないのでせうか？ 誰か、この星の事を御存知かと思ひますが、あまり普及して居ないのでしたら、南の南十字星と、エセの十字星が並んでゐる如く、白鳥の北十字星のそばに、これがあることを書いて下さい。このやうな種類の事は、もう星座を卒業された人にも大へん興味のあることと存じます。

11月25日

神戸 長谷川 一郎

ヨ本曰く。大變面白いです。只、惜しいのは、この十字星の光度が一般に弱いことです。